

# 熊本県におけるIoT導入支援施策

IoT INTRODUCTION SUPPORT MEASURES IN KUMAMOTO



## 産業支援課

県内企業の生産性・競争力向上を図る手段としてのIoT技術の活用を促進するため、普及啓発から人材育成、導入モデルの形成及び実装投資支援まで各ステージ毎に支援を行う。  
※実装投資支援については前頁に記載。

担当部局:商工観光労働部 新産業振興局 産業支援課 TEL:096-333-2321

### 01 IoTスクエアくまもと

NTT西日本と連携し、IoTデモスペースとして「IoTスクエアくまもと」を設置。県内中小企業技術者の人材育成や、県民等への普及啓発の場として活用を図る。



デモ展示の様子

### 02 IoT導入モデル企業支援

IoTの導入を目指す地場中小企業を募集し、地場IT企業とのマッチング相談会を開催。マッチング企業については産業技術センターが必要に応じて技術支援を行うとともに、成果発表会による事例の水平展開を行う。



マッチング相談会の様子

### 03 ひのくにIoT実装支援事業

IoTを使った生産性向上を目指す県内ものづくり企業に、実践型の研修を実施。加えて、IoT専門家が導入までの伴走支援を行う。



研修のイメージ

※下記記載の「ひのくにIoT」の連携事業

## 産業技術センター

IoT導入を希望する県内中小企業に対して、もの、人、金の観点から総合的な支援を行う。センター内の各室からのメンバーで構成したIoTプロジェクトチームを発足し、組織的な支援を実施。

担当部局:産業技術センター 技術交流企画室 TEL:096-333-2321

### 01 デジタルものづくり中核人材の育成

現場での導入、運用を担う技術者(中堅社員、現場リーダー、工場長など)を対象に、産学官連携によるカリキュラムを作成し、技術研修を実施。

### 02 IoT導入モデル企業支援

IoT導入のモデルとなる企業を選定し、企業現場の実践導入を集中的に支援。

### 03 実装等の投資支援

ものづくり補助金等の説明会、個別相談会等を実施し、実装投資を支援。



講習会の様子

## くまもと産業支援財団

中小企業の実産性向上を支援するため、国のスマートものづくり応援隊事業を活用した人材育成事業や現場派遣事業を展開。

担当部局:くまもと産業支援財団 企業支援部 事業革新支援室 TEL:096-289-2438

### 01 ひのくにIoTスマートものづくり応援隊事業

①研修事業:IoTやAIをツールとして活用した企業における生産性向上のための専門家育成を目的とした研修を実施。

②派遣事業:育成した専門家を、県内製造企業からの要請に応じて派遣して、現場改善やIT(IoT)等の導入を支援。



研修事業の様子



# 熊本県におけるスマート農業推進に向けた主な施策

MAIN MEASURES FOR PROMOTING SMART AGRICULTURE IN KUMAMOTO

## 01 農業者への「スマート農業」周知活動



### スマート農業を「見たい」「知りたい」「試したい」に答える

国内各地から講師を招聘したセミナーの開催やスマート農業機器の展示・体験できる「熊本県スマート農業推進フォーラム」を開催。また、農業者が求める農業関連情報をいつでも入手可能な「農業情報サイト」を新たに新設。

### 教育機関と連携したスマート農業の推進

県内農業系高校と連携して生徒、教員並びに地域の農業者へスマート農業の理解促進を目的として、研修会を開催。次世代を担う高校生を含めて未来の農業を体験してもらう機会を創出。

## 02 スマート農業機器を導入した新たな営農体系の検証と導入促進



農業者がスマート農業に取り組む判断材料となる経営指標の作成や無人除草機・水位センサーを活用した水田管理、ドローンを活用した樹園地での防除体系技術の検証など、持続的な営農モデルの確立に向けた検証を行う。

## 具体的事例

### スマート農業推進フォーラム

日程 令和元年8月1～3日(3日間)

場所 グランメッセ熊本

内容 セミナー開催の他、ドローンの実演、自動収穫ロボットの展示などを実施



セミナーの様子

### 高校と連携した球磨地域スマート農業実演会

日程 令和元年8月29日

場所 農業研究センター 球磨農業研究所

内容 スマート農業取組事例紹介の他、スマート農業機械の実演及び体験、アシストスーツの体験などを実施



直進アシスト田植え機の試乗体験の様子

担当部局:農林水産部 生産経営局 農業技術課 TEL:096-333-2380

## 熊本県内のスマート農業事例 SMART FARMING CASES IN KUMAMOTO

### 農事組合法人熊本すぎかみ農場

●熊本県熊本市南区城南町 [www.sugikaminoujou.com/](http://www.sugikaminoujou.com/)  
●従業員数:17名(令和元年5月時点)

#### 導入の経緯

①地域農業の維持、利益増進を目的に、H26年に法人を設立。

②H28の熊本地震を機に、法人の経営面積(法人直営、作業委託)が急増。

③営農と農地管理の効率化を目的に、H29年2月にKSASを導入。



#### 取組みの特徴とその効果

ICTを利用して、農地情報や営農作業の進捗管理に活用。総合営農管理システム KSAS【(株)クボタ】

- ①栽培履歴の確認や作業の打合せがスムーズに。
- ②ほ場確認のために持ち出していた紙の地図が不要に。
- ③モバイル端末でGPSの位置情報を確認することで、地域の地理に詳しくない雇用オペレーターでもほ場を間違えることなく、速やかに作業に入ることができる。
- ④モバイル端末を用いて、オペレーター間でリアルタイムの作業進捗状況を共有することで、互いに作業を補完し、効率的な営農が可能に。

導入前



地図を紙ベースで持ち出していた。  
壁に貼った大判の地図で共有。

導入後



モバイル端末で地図データを持ち出し。  
パソコン上で共有。オペレーター間でリアルタイムの作業情報を共有。